

株式会社タイカ

東京都港区

生産性向上

需要獲得

担い手確保

ものづくり

サービス

ポイント

「タイカは、次代を拓く技術と発想によって、世界中に驚きと感動をとどけ続けます」をスローガンとする企業

- 海外に8社9拠点を有している他、世界27か国において技術供与等によるグローバルネットワークを構築
- 海外大学への留学や、海外拠点も交えた社内イベントを通じて、グローバルな人材育成を積極的に推進
- 衝撃吸収・防振・放熱等において圧倒的な商品力を発揮し、顧客ニーズを獲得

企業基本情報

所在地	東京都港区高輪 2-18-10 高輪泉岳寺駅前ビル 3F
電話/FAX	03-3448-8600/03-3448-8700
URL	http://www.taica.co.jp
代表者	代表取締役社長 鈴木 大登
設立	2006年
資本金	10,000万円
従業員数	210人



会社概要

1948年、静岡県清水市（現：静岡市清水区）にて創業。シリコンを主原料とした多機能素材の製造・販売、介護福祉用品の製造・販売、曲面印刷の加工・フィルム販売・技術供与を行う技術開発型メーカー。多機能素材は、衝撃吸収・振動防止用素材「α GEL」のブランドを、介護福祉用品は、床ずれ防止用品として「α PLA」ブランドを、曲面印刷は、立体形状への加飾技法として「CUBIC PRINTING」等のブランドを展開している。



幅広い分野に提供

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

海外営業拠点、製造拠点等のネットワーク

米国、中国、カンボジア、メキシコに計8社の海外現地法人を有しており、事業ごとのサプライチェーンに適合させた製造・販売体制を構築している。特に曲面印刷事業においては、ライセンス提携で、世界27カ国、84カ所の加工拠点とグローバルネットワークを構築している。さらに、生産拠点の新興国への進出に止まらず、対象国の成長への貢献を念頭に、先進国で成功したビジネスモデルの新興国市場への横展開にも注力している。



Taica Cubic Printing Kentucky, LLC

充実した研修制度により、グローバルな人材を育成

若手社員を対象に、海外大学への留学や外国語のプライベートレッスンといった研修を用意する他、新入社員を対象に海外現地法人へ出張し、語学力を身につけるグローバル人材育成プログラムを実施している。その他海外拠点も交えたフットサル大会等の社内イベントを通じて、グローバルマインドの醸成を図っている。また、開発・技術部門の研究発表会や、全社員参加による新商品アイデアコンペを実施する等、技術開発型企業としてのDNAを継続するため取組を行っている。



社内イベントのフットサル大会。海外拠点の社員も参加し、交流を深めている。

多様な顧客ニーズに対応可能な商品開発力

多機能素材事業は衝撃吸収・振動防止用素材「α GEL」の製造販売を主力としており、右の写真に象徴される圧倒的な緩衝性能が評価され、多様な用途に利用されている。代表的な用途としては衝撃吸収、防振、放熱等があり、ランニングシューズや、文具、精密機器、電子機器、産業機器の他、近年では、スポーツクライミングのマット等、軽薄短小から重厚長大な分野に幅広く用いられている。



ビルの6階に相当する地上18mからの生卵落下テストでは、わずか2cm厚のシートによって、卵を割ることなくピタリと静止させている